

わたくしたちは
水と緑と詩のまち 前橋の市民です
日々のしあわせと伸びゆくこのふるさとの
明日をめざして

- 1 やさしい心をもとう
- 1 強いからだをつくろう
- 1 たのしく働こう
- 1 自然をまもろう
- 1 文化を大事にしよう

まえばし

4月1日

昭和62年(1987年)・第857号

発行・前橋市役所 〒371前橋市大手町二丁目12-1・電話24局1111(大代表)／編集・総務部広聴文書課／毎月1日・15日



「桜と前橋公園」 奈良 一郎



花開く季節

市民が写した「まえばしの春」

春本番——。さわやかでフレッシュな季節が巡ってきました。入学、進学、就職と新しい生活の始まり。そして、暖かな日差しを待ち望んでいた花々も、一斉に咲き誇り出します。年に一度の華やいだ姿を見せる前橋公園の桜とチューリップ。みずみずしい自然に、写真愛好家の心も躍ります。ここでは、市民がとらえた「まえばしの春」をお届けします。さあ、あなたもお出かけになつて、春を満喫しませんか。



「陽春の前橋公園」 須藤 東二

○ として保存してください つかまた お役にたちます ○



奈良一郎さん
町一丁目・番地
自動車整備士・58歳

桜の公園が一番

赤城山がかすんでしまつて、写真に入れられなかったのが残念です。前橋公園は子供のころから憩いの場所、中でも桜の季節が一番いいですね。(城東町一丁目・番地)

親子が楽しそう

カメラはいつも車に積んでいます。この写真は、親子がとても楽しそうにチューリップの周りで遊んでいるのを見て、これかと思うシャッターを切ったんですよ。(朝倉町・会社員・43歳)



須藤東二さん

2枚とも61年度前橋観光百景写真コンテスト入選作品

ピックアップ

特集・62年度予算と事業……7面

- ▽12日の県議選、あなたの投票所……8面
- ▽5月分から下水道料金など改定……9面
- ▽イメージアップ名刺用紙を頒布……9面
- ▽7・9月の中央公民館部屋利用……10面
- ▽乳がん検診で健康守ろう……11面
- ▽フエンシングで世界へ、出野君……12面

かわいい目あなたを信じてわたってる

新入学児の交通事故防止週間

4月8日～14日

四月は、市内の保育所や幼稚園、小・中学校などの入園・入学式が一斉に行われ、一年で最も忙しい時期です。そして、行楽などで通過車両が増加し交通事故が多発しやすい季節でもあります。

子供の悲惨な交通事故死を防止するため、四月八日(水)から十四日(火)までを「新入学(園)児童・生徒の交通事故防止週間」とし、街頭を中心に交通事故防止運動が実施されます。この機会に、市民の一人一人が事故防止に積極的に取り組みましょう。

交通安全五つのしつけ

- ①左右の安全を確認させる②信号機、標識を確実に守らせる③歩道や道路の右側を歩かせる④交差点では必ず止まる⑤急に道路に飛び出さない。

□子供が事故に遭いやすい時

- ①遊びに夢中になっている時。特に、下校後自宅周辺で遊んでいる時
- ②登校前にしかられたり、忘れ物をした時。

□子供の行動特性

- ①遊びに夢中になっていると、車が近づいても気がつかない②信号が赤になれば車は止まってくれるものと思ひ、いちもくさんに走り出すなど、物事を単純にしか理解できない
- ③その時々気分によって行動が変わる。特に、親や大人の行動をまねる
- ④通学道路では交通の決まりを守ることができても、他の道路では守られないなど、応用的な動作がとれない。

お問い合わせは公害交通課 ☎内線 3276へ。

づくりを目指して

予算説明から



市議会で予算案を説明する藤井市長

国の予算編成をみますと、我が国財政を取り巻く極めて厳しい環境を背景に、国財政の対応

取り巻く環境厳しく
昭和六十二年度は、予想された以上の急速な円高の進行等による経済情勢の変動を反映して、我が国経済の動向からみて、国家財政はもとより地方財政にとっても窮迫の度をより一層深刻化する年になろうとしています。

堅実な行財政運営で

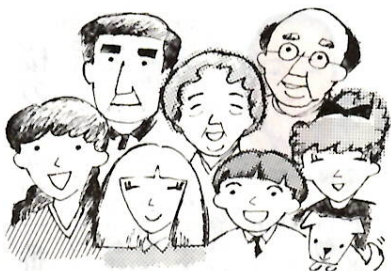
一般会計
621億1,538万円

“すばらしい前橋”をつくる

62年度予算と事業

六十二年第一回定例市議会は、三月二日から二十日までの会期で開かれました。この「予算議会」では、一般会計をはじめ新年度の各特別会計・企業会計予算が審議され、いずれも原案どおり可決されました。本号では、新年度予算に盛り込まれた主な施策や事業を中心に、六分にはわたってお知らせします。

*金額の一万円未満は切り捨ててあります。



福祉施策きめ細かく

重点事業ですが、総務企画関係で二十一世紀を展望した力強い総合機能都市の創造を目指す新長期計画の策定経費を計上しました。民生関係では、老人問題電話相談センターの開設や保育所の改築など、老人、障害、児童福祉それぞれの事業に細かい配慮をしたところです。

都市基盤事業を推進

土木関係では、区画整理事業の推進、前橋駅周辺整備事業の取り組みのほか、道路水路の整備・住宅建設・住宅地区改良・都市再開発・都市緑化などの諸事業を計画的に進めます。

*

教育関係は、生涯学習事業の推進、障害児教育相談の充実、国際理解教育の推進と英語教育の充実、小・中学校の教育内容を充実させるための楽器整備・パソコンの導入等を含めた運営費の充実、学校給食施設の移転改築のための経費を計上しました。消防関係でも、はしご付き消防自動車購入や諸施設の充実を図り、市民生活の安全な確保に努めます。

各 会 計 予 算		
会 計 名	当初予算額	伸び率
一 般 会 計	621億1,538万円	2.8%
特 別 会 計		
国民健康保険	102億1,755万円	1.6
老人保健	88億4,596万円	3.4
食肉処理場	7,043万円	-4.2
中央児童遊園	8,388万円	0.2
競 輪	190億7,945万円	-14.5
公 園	2億2,979万円	-8.4
用品調達	21億6,690万円	0.4
計	406億9,398万円	-6.5
企 業 会 計		
水道事業	54億9,644万円	6.2
下水道事業	61億2,141万円	1.9
農業共済事業	9億1,424万円	-4.3
計	125億3,210万円	3.2
合 計	1,153億4,147万円	-0.6

国民健康保険

財源は国の補助金と国保税

102億1755万円

国民健康保険は、職場の健康保険などに加入していない自営業者や農業者、退職者医療制度の該当者などを対象とする医療保険制度です。

支出の大半は医療費であり、その財源の主なものは、国からの補助金と加入者のみなさんに納めていただく国保税によって賄われています。

歳出は予算総額の九六%が医療費として支払われます。その内訳は、保険給付金等が総額の七一%を占める七億八五二二万円、七十歳以上のお年寄りの医療費として拠出する額が二四%を占める二億八五二二万円です。医療費以外では、高額医療費共同事業に対する拠出金が七〇八二万円、事務的経費としての総務費は三億〇七三三万円、その他予備費などを含め総額一〇億一七五五万円となります。

歳入は、国庫支出金が四〇億九三〇〇万円、退職被保険者等医療費に対する交付金として、療養給付費交付金が九億二〇四八万円、県支出金が九一八万円、高額医療費共同事業交付金が八四九八万円、一般会計からの繰入金が二億二〇〇〇万円、その他の諸収入などが三〇二二万円となっています。歳出予算総額から

特別会計



ますます充実中央児童遊園

老人保健

健康で幸せな老後のために

88億4596万円

老人保健制度は、到来する長寿社会に備え、安心して健康で幸せな老後の生活を送ることができるよう、健康管理から医療までの一貫した保健医療対策を進める制度です。

老人保健特別会計予算は、七十歳（寝たきりなどの状態の人は六十五歳）以上の方々の医療費給付事業を行うもので、事業費の大部分は医療費の支出に充てられます。

歳出では、予算総額の九・五%が医療費で八億九四九四万円、事務的経費が四一九四万円、これに予備費などを加えた歳出予算総額は八億四九六六万円となります。

歳入で主なもの、各医療保険制度から拠出されたものが社会保険診療報酬支払基金を通じて交付される、支払基金交付金が六一億六六五五万円（構成比六九・七%）、国庫支出金が一七億五四八三万円（同・一八・八%）、県支出金が四億三八五八万円（同・五・五%）、市の一般会計からの繰入金金が四億八四九八万円（同・五・五%）となっています。

力強い総合機能都市

市長の市議会

市税比率は51・9%

322億円、3%の伸び

市税

市税の総額は、三二二億四二六二万円、前年度比三・〇%の伸びです。

税目別では、個人市民税は給与収入で若干の増が見られますが、農業、譲渡所得が前年を下回ることで税制改正による減税等を見込んで一〇九億〇〇二六万円を計上。法人市民税では、小売業、サービス業等内需の伸びによる若干の増収が期待できますが、輸出関連産業の低迷が引き続くとの予測も考慮して五億二〇五二万円としました。

固定資産税は、土地については負担調整措置や地目変更等による増加を、家屋は新増築による自然増、償却資産は企業の設備投資による増加を見込んで一六億九二八八万円を計上しま

市債

市債は、三四億九三五〇万円です。地方財源不足の補てん措置である臨時財政特別債、財政対策債等を計上したことから、前年度比で四・一%の増となりました。

地方交付税

本年度は地方財政計画で示すとおり、市町村の税収の伸びが道府県を上回ると見込まれており、厳しい面もありますが、期待も含め前年度比四・四%減の五億四九四二万円を計上しました。

その他の歳入

本年度の一般会計に

燃料費など減額

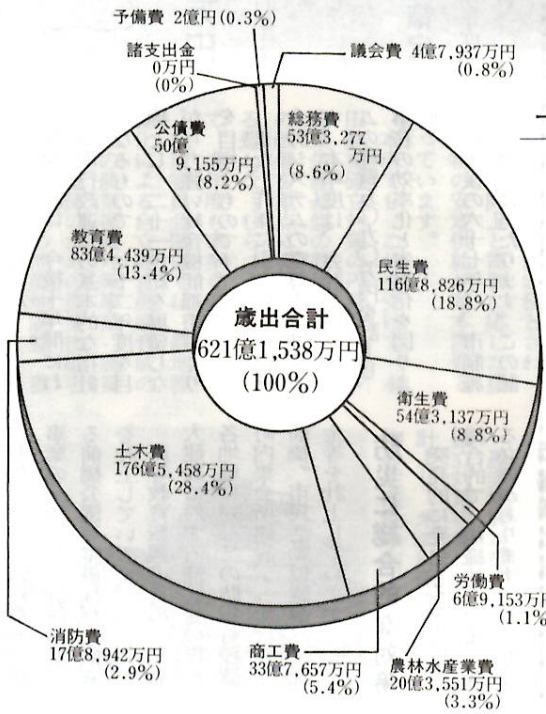
維持補修費2・6%増

一般会計の予算を性質別に分類すると左表のとおりです。人件費は、前年度比四・一%の増で国と同様本年度給与改定の一分は未計上としました。

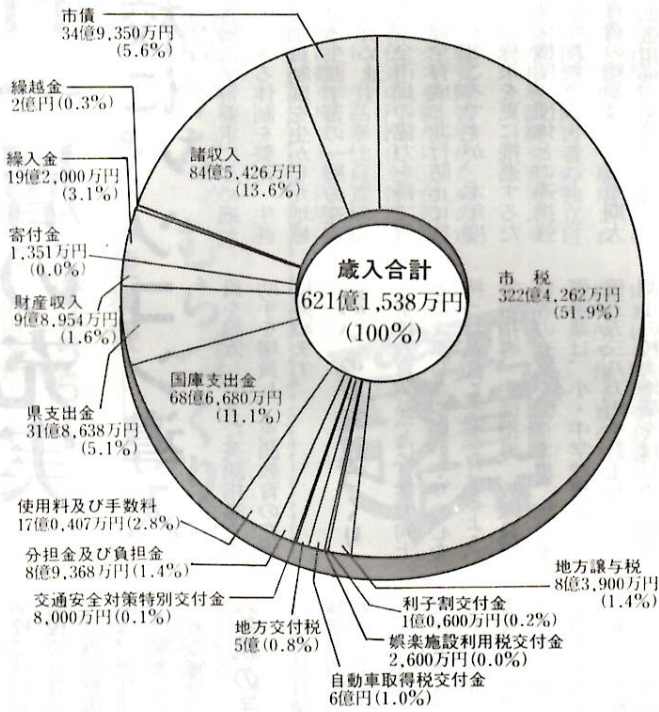
物件費は、円高差益の環により燃料費や電気料金は減額となりますが、市有施設の維持管理経費については、通年予算の考え方に基づいた結果、前年度比では二・八%増となりました。維持補修費は、道路、水路、既設住宅の補修費などで前年度と比べ二・六%の増です。

各会計予算について、一般会計の歳出関係が4面と7面に、特別会計関係が2面と3面の下二段に、企業会計関係が4面と5面の下二段に、それぞれ掲載してあります。

六十二年度の予算についてのお問い合わせは、財政課内線3542へ。



一般会計の歳入と歳出



一般会計予算の性質別分類				
区分	当初予算額	構成比	伸び率	
1 人件費	121億7,139万円	19.6%	4.1%	
2 物件費	75億3,183万円	12.1	2.8	
3 維持補修費	11億2,190万円	1.8	2.6	
4 扶助費	55億8,760万円	9.0	4.1	
5 補助費等	43億0,412万円	6.9	10.7	
6 公債費	50億9,107万円	8.2	4.7	
7 積立金	10億9,315万円	1.8	7.1	
8 投資及び出資金	925万円	0.0	-52.5	
9 貸付金	32億2,714万円	5.2	11.1	
10 繰出金	8億7,641万円	1.4	0.0	
11 投資的経費	209億0,146万円	33.7	-1.3	
(1)普通建設事業費	206億4,261万円	33.3	-1.1	
ア 補助	99億8,318万円	16.1	15.8	
イ 単独	106億5,942万円	17.2	-13.0	
(2)災害復旧事業費	—	—	—	
(3)失業対策事業費	2億5,885万円	0.4	-15.1	
12 予備費	2億0,000万円	0.3	0.0	
歳出合計	621億1,538万円	100.0	2.8	

子供向け親水ランドを造成

2億2,979万円

五十五年の一部開設以来本年で八年目を迎える嶺公園は、着々と大規模市民レクリエーション施設としての機能を備えてきました。背に赤城山を控え、眼下には市街地を望む恵まれた自然環境を十分に生かした、各種レクリエーション施設づくりを本年度も進めます。そのうちでも今年度の中心事業は、中央芝生広場に接続した子供向け親水ランド整備などを予定しています。

競争

一般会計へ17億円繰り出し

190億7,945万円

本年度の市営競輪は、前橋市営を六回、太田市との共催を一回、更に施設改善と六十五年大阪で開催される花と緑の万博の協賛競輪とを合わせて一回、合計八回開催する予定です。また、今年には競輪の開催を始めてから三十七周年目になります。これを記念して、七月に「三山王冠賞レース」が開催されます。これにより、入場料三三〇〇万円、車券売上高一八〇億五〇〇〇万円見込みです。このうち、勝者払戻返還金一三五億三七五〇万円、競輪場管理運営、選手報償金、臨時従業員賃金などの開催経費一七億五二七〇万円、日本自転車振興会などへの交付金一八億一三三〇万円、施設整備費二四〇〇万円、公営企業金融

より楽しく遊べる環境整備

8388万円

中央児童遊園では、来園する子供たちに夢と希望を与え、事故がなく、楽しく遊んでもらえるよう毎年、施設と環境の整備を行い、管理運営の万全に努めています。本年度もまた、危険防止対策として園内周辺の土手の整備等を実施する予定となっています。

豚など9万8千余頭を処理

7043万円

食肉処理場は、新鮮な食肉を市民に供給するため、本年度も食肉処理場施設の改善整備や環境整備に努めます。豚を主体に処理頭数九万八千余頭を見込み、歳出の内訳は管理運営に五八九二万円、施設整備に五五〇〇万円ほかです。

心豊かな人間性の育成

教育費83億4439万円

生涯学習一層の充実 小・中学校にパソコン導入

教育行政は、豊かな人間性の育成を目指して、学校・社会教育などの一層の充実に努めます。本年度は、特に本市生涯学習全体構想の目標である「前橋の市民として生きがいのある生活を築こう」の具現化を目指し、

市民各層の学習要求にきめ細かく対応できる体制を整え、生涯学習奨励制度を生かした地域における生涯学習の一層の充実発展に努めます。

また、全市民の協力を得て青少年の健全育成と非行防止に努めていくところですが、本年度も、その施策を更に推進するため、関係機関、団体との連携強化に努めます。

教育費の総額は、工業短期大学の拡張用地の取得が完了しましたので、対前年比二・五％減となりました。

まず教育総務関係では、奨学事業、私学振興、就園奨励事業などの充実に努めます。本年度は、特に心身障害児の教育相談体制の充実に努めるため、相談

員を設置し、また英語指導主事助手を増員し、英語教育の充実にも努めます。

潤いある施設づくり
学校教育関係では、学力向上とたくましさや思いやりの心を育むこと、児童生徒を育てるよう、学習指導、生徒指導、教職員研修等の充実に努めます。施設整備事業は、小・中学校建設で九億五五三万八千円を計上し、下川小の校舎増築をはじめ、校舎改修が桃井小、元総社南小、三小、東中の四校、そのほか体育館改修、プール改修、多目的教室の改修、用地の取得などが進められます。

施設維持管理では、小・中学校の教室照明改修、校舎屋上防水、防球ネットの設置工事などを実施します。

教育設備は、教材教具の充実と近代化を図るため、語学演習装置、VTRシステムの設置促進、音楽振興のための楽器の充実など継続的整備を図るとともに、小・中学校のパソコン導入



余暇を利用して七宝焼づくり 上川淵公民館で



念事業にかかる調査費と、記念事業の一環として計画されている前橋公園等整備構想の調査費を計上しています。

高等教育振興のため、私立短大建設に対する補助金のほか、各地域に対しての防犯灯設置や町内集会所建設、すばらしい前橋、市民活動協議会への補助金を計上しています。

防災に総合的な対策
突発的に発生する災害に備え、総合的に、組織的な対策を講じる必要があります。本年度は、

計画をスタートさせます。養護学校では校舎の内部改修、女子高校では管理校舎棟内部改修など計画的整備を図ります。幼稚園は、総社幼稚園の木造を生かした園舎の改修を行うなど潤いのある施設づくりを進めます。

父親の子育て教室も
社会教育関係では、市民の生涯学習活動が一層活発に行われるよう、従来の諸事業に加えて、新たに自治会を対象とした町別生涯学習活動助成、父親の子育て参加に重点を置いた家庭教育講演会の開設、国際化時代に向けての国際交流促進講座の開設等が盛り込まれています。

また、学校の校庭、体育館などの施設開放事業、埋蔵文化財発掘調査体制の強化と収蔵施設などの整備を図るとともに、継続の民俗文化財総合調査を実施します。施設整備の充実に努め、臨江閣の保存修復工事に二七六万円、市民文化会館の管理運営に九八〇二万円、そのほか図書館、児童文化センターの運営費の充実に努め、更に萩原朝太郎記念館整備事業として、文学館建設のための調査費を計上しました。

スケート団体に補助
保健体育関係では、市民のス

県と共催で防災総合訓練を実施します。

そのほか、四月に実施される

県議会議員選挙、各種交通安全施設整備などの経費を計上しています。

本年度は、補導センターに指導員を増員し、青少年相談業務体制の一層の充実に努めます。これら青少年育成に二億一五三〇万円、補導センター運営に一三〇〇万円を計上しています。

資本的支出は、第五次拡張

総務費は、市政全般にわたる仕事を適正に、効率的に行うための経費です。

大別して、総務管理費、徴税費、戸籍住民基本台帳費、選挙費、統計調査費、監査委員費に分かれ、人事や企画、財政、税務などの事務をはじめ、広報や

交通安全対策など多面的な仕事のために使われています。

本年度の主な事業としては、次の事業が挙げられます。

新たな長期計画策定
まず、六十三年度を初年度とした新長期計画策定経費一〇九

八万円を計上しました。

長期計画は、今後十年間における市政運営の基本的な指針となるもので、七十二年度を目標とし、二十一世紀を展望しながら力強い総合機能都市づくりを目指すものです。

また、昨年に引き続き財務会計システムの電算化を進めます。本年度は、会計管理システムの経費五〇九〇万円を計上し、事務の効率化と省力化を図ります。

五年後の六十七年は、市制施行百周年に当たります。この記

念事業にかかる調査費と、記念事業の一環として計画されている前橋公園等整備構想の調査費を計上しています。

高等教育振興のため、私立短大建設に対する補助金のほか、各地域に対しての防犯灯設置や町内集会所建設、すばらしい前橋、市民活動協議会への補助金を計上しています。

防災に総合的な対策
突発的に発生する災害に備え、総合的に、組織的な対策を講じる必要があります。本年度は、

計画をスタートさせます。養護学校では校舎の内部改修、女子高校では管理校舎棟内部改修など計画的整備を図ります。幼稚園は、総社幼稚園の木造を生かした園舎の改修を行うなど潤いのある施設づくりを進めます。

父親の子育て教室も
社会教育関係では、市民の生涯学習活動が一層活発に行われるよう、従来の諸事業に加えて、新たに自治会を対象とした町別生涯学習活動助成、父親の子育て参加に重点を置いた家庭教育講演会の開設、国際化時代に向けての国際交流促進講座の開設等が盛り込まれています。

また、学校の校庭、体育館などの施設開放事業、埋蔵文化財発掘調査体制の強化と収蔵施設などの整備を図るとともに、継続の民俗文化財総合調査を実施します。施設整備の充実に努め、臨江閣の保存修復工事に二七六万円、市民文化会館の管理運営に九八〇二万円、そのほか図書館、児童文化センターの運営費の充実に努め、更に萩原朝太郎記念館整備事業として、文学館建設のための調査費を計上しました。

スケート団体に補助
保健体育関係では、市民のス

県と共催で防災総合訓練を実施します。

そのほか、四月に実施される

県議会議員選挙、各種交通安全施設整備などの経費を計上しています。

本年度は、補導センターに指導員を増員し、青少年相談業務体制の一層の充実に努めます。これら青少年育成に二億一五三〇万円、補導センター運営に一三〇〇万円を計上しています。

資本的支出は、第五次拡張

多面的な 市民サービス 総務費53億3277万円

総務費は、市政全般にわたる仕事を適正に、効率的に行うための経費です。

大別して、総務管理費、徴税費、戸籍住民基本台帳費、選挙費、統計調査費、監査委員費に分かれ、人事や企画、財政、税務などの事務をはじめ、広報や

交通安全対策など多面的な仕事のために使われています。

本年度の主な事業としては、次の事業が挙げられます。

新たな長期計画策定
まず、六十三年度を初年度とした新長期計画策定経費一〇九

八万円を計上しました。

長期計画は、今後十年間における市政運営の基本的な指針となるもので、七十二年度を目標とし、二十一世紀を展望しながら力強い総合機能都市づくりを目指すものです。

また、昨年に引き続き財務会計システムの電算化を進めます。本年度は、会計管理システムの経費五〇九〇万円を計上し、事務の効率化と省力化を図ります。

五年後の六十七年は、市制施行百周年に当たります。この記

県と共催で防災総合訓練を実施します。

そのほか、四月に実施される

県議会議員選挙、各種交通安全施設整備などの経費を計上しています。

本年度は、補導センターに指導員を増員し、青少年相談業務体制の一層の充実に努めます。これら青少年育成に二億一五三〇万円、補導センター運営に一三〇〇万円を計上しています。

資本的支出は、第五次拡張

●水道
泉沢浄水場の建設など
54億9644万円
水道事業は、市民のみなさんに安全でおいしい水を安定供給するため、日夜努力しています。

六十二年度は、料金見直しとなりましたが、電力料金の再引き下げによる支出経費の減少など、また現下の経済情勢などを考慮して、現行の水道料金、量水器使用料、水道加入金を今後一か年据え置きとして、市民負担の軽減を図ります。

本年度の予算は、安定給水と適正な施設管理を行うための諸経費を、収益的支出（經常的な支出）に三億八六〇七万円、資本的支出（投資的な経費）に二億一〇三万七千円、合わせて五億九六四四万円を計上しました。

収益的支出では、職員人件費、動力費、減価償却費、受水負担金などの営業費用が二億四〇六七万円、支払利息などの営業外支出が六億三八〇九万円、予備費等七三〇万円です。

これに対する収入は、水道料金、水道加入金など合計三億二六六三万円を見込みました。

資本的支出は、第五次拡張

●下水道
流域下水道が供用開始
61億2141万円
下水道は、生活環境の整備と公共用水域の水質保全など広範囲な目的をもった基幹的な都市施設で、その整備拡充に鋭意努力しています。

今回、六十四年度までの財政計画の見直しを行ったところ、本年十月からの流域下水道の供用開始に伴う県への管理負担金、減価償却費や支払利息の増高が見込まれ、財政収支の均衡が維持できなくなることから、下水道使用料を改定させていただきます。

本年度予算は、下水管、ポンプ場、下水処理場などの維持管理費の収益的支出（經常的な支出）では、二億九三六六万円を計上しました。

●企業会計
安全でおいしい水 若宮小で
事業、経年配水管整備事業を中心とした建設改良費が二億四九六六万円、企業債償還金一億五八四〇万円、予備費二〇〇万円です。

これらの財源は、企業債長期借入金一八億一〇〇〇万円、工事負担金四億一〇九万円を予定しています。

拡張事業については、将来の水需要の増加と浄水場の近代化を図るため、泉沢浄水場の建設や遠方監視制御装置設備の事業費を計上しました。



昨年の防災総合訓練から



企業会計

安全でおいしい水 若宮小で

積極的に福祉施策

老人電話相談を開設

民生費116億8826万円

これらの点を踏まえ積極的に福祉対策を推し進めていきます。

このほか、老人保健旅行助成、独り暮らし老人給食サービス、独り暮らし老人ペンダント緊急通報電話等の対象者増を図ります。

入浴サービスの拡充

人口の高齢化とともに、家庭や社会に老人問題が投げかけられており、いろいろな悩みを持つ人々も増えています。こうした状況に前向きに対処するため、専門的に親切に電話で応対する「老人問題電話相談センター」を新たに開設します。

また、老人の健康保持をより一層推進するため、業界等の協力を得て新たに「老人マッサー」等施設も開始します。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。

また、市障害者福祉作業所の指導員を一名増員し、雇用されることが困難な障害者の自立自活に必要な指導訓練を充実させます。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。

また、聴覚障害者のための電話ファックスを新たに三台設置し、情報伝達の円滑化を推進するとともに、手話奉仕員養成講座の実施回数を増やして内容の充実を図ります。



ホームヘルパーがお年寄りの身の回りをお世話

我が国の農業政策は、激変する社会経済情勢に適合する自立経営農業の育成が急務とされ、生産性の向上と需要に応じた農畜産物の安定供給が基本課題となっています。

本市でも、これを受けて、水田農業確立対策の円滑な推進、農業生産基盤の整備と生活環境の改善を重点に実施し、活力ある豊かな「むらづくり」に向けて、本年度も事業を進めます。

農業委員会関係では、農地流動化による自立経営農家育成のための農業振興対策事業、農業後継者確保のための農業後継者対策事業、その他農地調整、農業者年金などの各事業に三七六

必要人には適切な措置を実施し、生活困窮者には生活保護を行います。母子福祉センターでは、相談や技能訓練などのほか緊急一時保護事業も駆け込み寺的な役割も果たします。

保育内容の充実を図るため、民間保育園への助成を充実するとともに乳児保育、障害児保育に力を注ぎます。

保育所（園）を地域に開放し、お年寄りとの触れ合いの場や育児相談、母親教室など地域に密着した保育を進めます。第五保育所を全面改築します。

医療福祉の向上と増進を図り、心身の重度障害者（児）や○歳児の乳児と一歳児から二歳児までの幼児、母子家庭に対して引き続き保険診療における自己負担分の医療費を助成します。また老人保健制度の受給対象者であるお年寄りで、六十五歳以上で

豊かな「むらづくり」

農林水産業費

20億3551万円

改善センターの建設

農業振興対策では、水田農業確立対策事業に六一九一万円を計上し、米の計画生産と転作作物の生産性の向上を図るための

主要穀物関係では、桂置地区のライスセンターの建設や各地の大型機械の導入整備などを計画し、一億五九八五万円を計上しました。

園芸関係では、二八五二万円を計上し、花物などの生産拡大を推進します。

蚕業関係では、蚕桑技術指導事業に一九一五万円を計上し、桑園の近代化等を推進します。

畜産関係では、飼料作物の自給率向上を目指すとともに、乳用牛などの家畜貸付事業を継続

整備を図ります。

土地改良関係では、ほ場整備事業に二億二四四一万円を計上し、六か所の土地改良を進めます。また、農道整備、市単農業土木、小規模土地改良、かんがい排水整備、転換水田整備等の諸事業を実施して、農道や用排水路、ため池の改修、造成を進めます。このために三億七六八五万円を計上しました。

農村総合整備対策関係では、農村総合整備モデル事業に一四〇一万円を計上し、農村集落環境整備事業に一億六三三二万円を計上して、下増田地区集落排水処理施設など、農村生活環境の整備を図ります。

第一回定例会議会で可決された一般会計補正予算は、一億四〇二二万円の減で、総額は六二九億七七〇〇万円となりました。

補正額の内容は、歳入増、歳出減、国庫支出金一億六〇八二万円の増、国庫支出金一億六〇八二万円の減、県支出金一億七九七九万円の減、財産収入九億一〇四三万円の減、諸収入一億八五七二万円の減など、歳出では、総務費一億五五九二万円増、民生費二億八四三二

監査委員の選任など
第一回定例会議会で次の方が選任・推薦されました。
監査委員の選任
渡辺安氏、村田長司氏、富沢徳次郎氏
固定資産評価審査委員会の委員
高木清四郎氏
人権擁護委員候補者の推薦
栗木虔堂氏、奈良成一氏、平田雅子氏、近江紀氏

土木費176億5458万円

着実に都市基盤整備

区画整理事業12地区で



区画整理が進められる北部第二・第三地区

道路の安全性を確保

土木関係の事業では、二九億八七三万円を計上して、道路の安全、円滑な交通の確保と美化等、生活環境の充実を目指して諸事業を推進します。

道路交通の円滑と生活環境の整備としては、道路の改良、補修や水路・側溝の新設、改良工事等を行います。

また、交通安全対策事業としては、自転車歩行者道路の整備や危険防護さく、道路照明灯、道路反射鏡等を設置して市民の交通の

安全確保を図っていきます

その他、河川の改修工事や浚渫（しゅんせつ）を行い都市災害の防止と河川美化を図っていきます。

前橋駅の周辺を整備

土地区画整理事業には、現在事業実施と調査中の十二地区一前橋駅南口地区、前橋駅南口第二地区、日吉町地区、二子山地区、二子山地区、六供地区、元総社（西部第三神明）地区、北部

第二地区、北部第三地区、荒牧第二地区、西部第一芦田地区、川原第三地区一を継続して、六二億三二八四万円の計上で、より健全な市街地の開発と住みよ

いまちづくりのための都市基盤整備を推進します。

一方、街路事業では、昨年度久しく市民の期待を担い、新時代の幕明けとして開通した両毛線高架事業の関連整備の促進に、前記した駅周辺区画整理事業と併せ、前橋駅環状線、前橋駅北口広場等の改良事業に新たに江田川線を加え、その他地域の整備を併せ、計十一路線、二七億三二八四万円を計上しています。

市営住宅248戸を建設

公営住宅建設事業では、一九億八二九六万円を計上して、南橋・城東・南町・若宮の各団地に百三十三戸（老朽住宅の建て替え五十七戸、新設五十六戸）と、昨年度から継続事業の南橋・若神・朝倉・江木・元総社・城東の各団地に百三十五戸（老朽住宅の建て替え百戸、新設三十五戸）を建設します。そのうち四戸は身体障害者向け住宅です。

また、市営住宅管理業務には二億八五〇七万円を計上し、既設団地の計画修繕などの維持管理を行います。

労働費六億九一五三万円

二億五八八五万円を計上し

ました。

労働費は、職業指導や雇用対策事業、貸付事業などを中心に四億三二六八万円を計上しました。

その内訳は次のとおりになっています。

雇用対策事業関係では、労働者の生活に必要な資金融資事業や中小企業退職金共済制度加入に対する補助金などで五三六七万円を計上。また融資ではほかに

勤労者に融資

労働費6億9153万円

急激な円高の進行で景気の後退が深刻化していますが、産業の活性化を図っていくうえで、勤労者の果たす役割は極めて大きな要素となっています。

労働費関係では、失業対策事業、労働事業を中心に各種施策を推進していきます。

失業対策費は、就労者賃金、道路舗装用等原材料費を中心に

建築物共同化に助成

前橋駅南口住宅地区改良事業には、六十三年度完成に向け改良住宅建設費等九八四八万円、市街地における都市機能の更新を誘導する市街地再開発事業に二八三二万円、再開発によるまちづくりをするための建築物共同化計画助成委託等に四二七万円を計上しました。

テニス夜間照明増設

公園緑地事業の関連では、都市に残された唯一の自然である水と緑を中心にしたふろさとづくり、アメニティ環境づくりを進め、主な事業費として一五億三三三二万円を計上しました。

具体的には、公園緑地・広場・街路樹などの計画的な造成整備と日常管理事業等です。総合運動公園の施設充実を図るため、現在のテニスコートナイター設備四面に加えて、新たに南コート六面にナイター設備を増設します。ナイターテニス利用者と

としては、今まで以上にそう快なプレーが期待できる施設となります。

また、子供たちにとつての思い出のふるさとづくりとして、昨年から継続事業「水上テラス」整備事業を五月上旬オープン

の目標で計上しました。

労働者の住宅の新築、増改築などに必要な住宅資金貸付事業として三億一七九二万円を、企業が従業員の福利厚生施設を新設、改善する場合を対象とした労働福祉施設資金貸付事業に二九八

一万円を計上し、融資制度の充実を図っています。

勤労者の余暇の時間が減っていることに対応するため、勤労青少年ホームと産業人スポーツセンターの施設の整備を進めていき、みなさんが安心して利用できるように図っていくものです。

総合的な健康づくり

衛生費54億3137万円



ゴミ収集車の買い換えで一段と効率的に

幸せて充実した生活を送るために、健康は第一の条件です。地域医療の中心となる医療機関の協力を得て、成人病の予防および早期発見、乳幼児期の健康、予防接種等総合的な健康づくり対策を行います。

がん検診も個人通知

保健費関係は五億七六〇二万円を計上しました。

老人保健事業では、四十歳以上の人が受けるさわやか健康診査をはじめ、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、機能訓練、訪問指導の諸事業を行います。

がん対策では、老人保健法の改正に伴い健康診査の中に乳がん検診が導入されました。

胃、子宮、乳がん検診は集団検診と、いつでも好きな時に受けることができる個別検診を行います。がん検診は、結核レントゲン会場で受け付けます。

なお、本年度からさわやか健康診査に加え、胃、子宮、乳がんの対象者にも個人通知をします。

母子保健対策事業では、母親学級、離乳食講習会をはじめ、股関節脱臼健診、七か月児健診、一歳六か月児健診を行います。

予防対策を一層充実

結核予防事業では、各地区公民館等でレントゲン車による結核検診を行います。予防接種事業では、乳幼児、児童、生徒を病気にからないようにするため、各種予防接種を行います。

夜間急病診療所では、本年度も午後八時から午前零時まで内科と小児科の診療を行います。

衛生面の改善を推進

衛生費関係は二四億六三五一万円を計上しました。例年どおり下水道事業会計負担金、同補助金が二億〇三八二万円大部分を占めています。

伝染病対策については、予防思想の普及を図る一方、病気発生時の患者収容、消毒を行い、感染防止に努めます。そ族（ねずみ）昆虫駆除事業については薬剤による防疫活動を実施し、撲滅に努めます。愛犬については、畜犬登録と狂犬病予防注射を実施するとともに、犬の正しい飼育の指導と啓発に努めます。空き地の環境対策について、

開票区	投票所	投票所の区域
第一区	1 桃井小学校	大手町一丁目、大手町二丁目、本町一丁目
	2 桃井小学校	紅雲町一丁目、紅雲町二丁目
	3 中央小学校	表町一丁目、表町二丁目
	4 第一中学校	南町一丁目、南町二丁目
	5 第三保育所	南町三丁目、南町四丁目
	6 城南小学校	六供町
	24 大手町三丁目会館	大手町三丁目、千代田町一丁目
	25 東京電力お客さま相談室	千代田町二丁目、千代田町三丁目、千代田町四丁目、千代田町五丁目、本町二丁目
	26 上川瀬小学校	上佐島町、柳島町、朝倉町、後閑町、下佐島町、宮地町
	27 広瀬コミュニティセンター	西善町の一部、山王町一丁目、広瀬町三丁目
	28 上川瀬公民館上北分館	西善町の一部、山王町、山王町二丁目、中内町、東善町
	29 下川瀬公民館	亀里町、鶴光路町、下阿内町、力丸町、徳丸町、房丸町
	61 広瀬町二丁目県営集会所	広瀬町一丁目、広瀬町二丁目
	69 下川町団地公民館	公田町、横手町、新堀町、下川町
	7 文京町二丁目天川原町自治会館	天川原町、文京町一丁目、文京町二丁目
	8 朝倉町集会所	朝倉町一丁目、朝倉町二丁目、朝倉町三丁目、朝倉町四丁目
	9 第五中学校	天川町、文京町三丁目、文京町四丁目
	10 市心身障害者福祉会館	朝日町三丁目、朝日町四丁目
	11 中川小学校	三河町二丁目、朝日町一丁目、朝日町二丁目
	12 中川小学校	本町三丁目、三河町一丁目
	13 第二中学校	城東町三丁目、城東町四丁目、城東町五丁目
	30 天川大島町原町自治会館	東片貝町の一部、天川大島町の一部、天川大島町一丁目、天川大島町二丁目、天川大島町三丁目、野中町の一部
第二区	31 前橋木工センター	天川大島町の一部、天川大島町三丁目、野中町の一部
	32 旧永明公民館	東片貝町の一部、上大島町、女屋町、上長磯町、東上野町、野中町の一部、下長磯町、小島田町
	33 駒形小学校	駒形町、小屋原町の一部、下大島町の一部
	34 東部地区農村環境改善センター	荒井町、小屋原町の一部、上増田町、下増田町、下大島町の一部
	14 城東小学校	住吉町二丁目、城東町一丁目、城東町二丁目
	15 市立女子高等学校	日吉町二丁目、日吉町三丁目、三保町一丁目、三保町二丁目、三保町三丁目、三保町四丁目
	16 第四中学校	若宮町一丁目、若宮町二丁目
	17 第四中学校	日吉町一丁目、日吉町三丁目、日吉町四丁目
	35 二之宮小学校	飯土井町、新井町、二之宮町、今井町
	36 大室小学校	西大室町、東大室町
	37 荒子小学校	下大室町、泉沢町、富田町、荒口町、荒子町
	38 桂葉東小学校	上泉町の一部、亀泉町、荻窪町の一部、堀之下町、堤町、江本町
	39 桂葉公民館	上泉町の一部、石間町
	40 桃瀬小学校	西片貝町三丁目、西片貝町四丁目、東片貝町の一部
第三区	41 養護学校	三保町二丁目、三保町三丁目、三保町四丁目、幸塚町、上沖町、下沖町
	42 端気農作業準備休養施設	勝沢町の一部、小神明町、端気町、五代町、鳥取町の一部、上細井町の一部
	43 芳賀公民館	勝沢町の一部、鳥取町の一部、小坂子町の一部、嶺町の一部、高花台一丁目、高花台二丁目、荻窪町の一部
	44 嶺町公民館	嶺町の一部
	63 西片貝町公民館	三保町一丁目、西片貝町一丁目、西片貝町二丁目、西片貝町五丁目
	18 若宮小学校	若宮町三丁目、若宮町四丁目、北代田町の一部
	19 若宮小学校	国領町一丁目、国領町二丁目
	20 敷島小学校	昭和町一丁目、昭和町二丁目、昭和町三丁目
	21 岩神小学校	岩神町三丁目、岩神町四丁目
	22 第三中学校	岩神町一丁目、岩神町二丁目
	23 第三中学校	平和町一丁目、平和町二丁目、住吉町一丁目
	45 金丸町公民館	小坂子町の一部、嶺町の一部、金丸町
	46 細井小学校	下細井町
	47 南橋公民館	龍蔵寺町、日輪寺町の一部、南橋町
	48 南橋中学校	青柳町、荒牧町の一部
	49 桃川小学校	荒牧町の一部、日輪寺町の一部、川端町、田口町の一部、関根町の一部
	59 荒牧小学校	荒牧町の一部、荒牧町四丁目、田口町の一部、関根町の一部、関根町三丁目、川原町の一部
	62 群馬県教育センター	敷島町、川原町の一部、緑が丘町
	66 細井保育所	上細井町の一部、北代田町の一部
	67 下小出町公民館	下小出町、下小出町一丁目、下小出町二丁目、下小出町三丁目
	68 上小出町公民館	上小出町、上小出町二丁目、上小出町三丁目
第四区	50 東公民館	箱田町、江田町
	51 大根根小学校	大根根町一丁目、大根根町二丁目
	52 東中学校	小相木町、小相木町一丁目、古市町の一部、古市町一丁目、光が丘町
	53 石倉保育所	小相木町一丁目、新前橋町、石倉町、石倉町一丁目、石倉町二丁目、石倉町三丁目、石倉町四丁目、石倉町五丁目、下石倉町
	54 元総社南小学校	古市町の一部、元総社町の一部、鳥羽町
	55 元総社公民館	元総社町の一部、元総社町一丁目、元総社町二丁目、大友町一丁目、大友町二丁目、大友町三丁目、大友町四丁目、大友町五丁目、大友町六丁目、大友町七丁目、大友町八丁目、大友町九丁目、大友町十丁目、大友町十一丁目、大友町十二丁目、大友町十三丁目、大友町十四丁目、大友町十五丁目、大友町十六丁目、大友町十七丁目、大友町十八丁目、大友町十九丁目、大友町二十丁目、大友町二十一丁目、大友町二十二丁目、大友町二十三丁目、大友町二十四丁目、大友町二十五丁目、大友町二十六丁目、大友町二十七丁目、大友町二十八丁目、大友町二十九丁目、大友町三十丁目、大友町三十一丁目、大友町三十二丁目、大友町三十三丁目、大友町三十四丁目、大友町三十五丁目、大友町三十六丁目、大友町三十七丁目、大友町三十八丁目、大友町三十九丁目、大友町四十丁目、大友町四十一丁目、大友町四十二丁目、大友町四十三丁目、大友町四十四丁目、大友町四十五丁目、大友町四十六丁目、大友町四十七丁目、大友町四十八丁目、大友町四十九丁目、大友町五十丁目、大友町五十一丁目、大友町五十二丁目、大友町五十三丁目、大友町五十四丁目、大友町五十五丁目、大友町五十六丁目、大友町五十七丁目、大友町五十八丁目、大友町五十九丁目、大友町六十丁目、大友町六十一丁目、大友町六十二丁目、大友町六十三丁目、大友町六十四丁目、大友町六十五丁目、大友町六十六丁目、大友町六十七丁目、大友町六十八丁目、大友町六十九丁目、大友町七十丁目、大友町七十一丁目、大友町七十二丁目、大友町七十三丁目、大友町七十四丁目、大友町七十五丁目、大友町七十六丁目、大友町七十七丁目、大友町七十八丁目、大友町七十九丁目、大友町八十丁目、大友町八十一丁目、大友町八十二丁目、大友町八十三丁目、大友町八十四丁目、大友町八十五丁目、大友町八十六丁目、大友町八十七丁目、大友町八十八丁目、大友町八十九丁目、大友町九十丁目、大友町九十一丁目、大友町九十二丁目、大友町九十三丁目、大友町九十四丁目、大友町九十五丁目、大友町九十六丁目、大友町九十七丁目、大友町九十八丁目、大友町九十九丁目、大友町一百丁目
	56 総社公民館	大渡町一丁目、大渡町二丁目、大渡町三丁目、大渡町四丁目、大渡町五丁目、大渡町六丁目、大渡町七丁目、大渡町八丁目、大渡町九丁目、大渡町十丁目、大渡町十一丁目、大渡町十二丁目、大渡町十三丁目、大渡町十四丁目、大渡町十五丁目、大渡町十六丁目、大渡町十七丁目、大渡町十八丁目、大渡町十九丁目、大渡町二十丁目、大渡町二十一丁目、大渡町二十二丁目、大渡町二十三丁目、大渡町二十四丁目、大渡町二十五丁目、大渡町二十六丁目、大渡町二十七丁目、大渡町二十八丁目、大渡町二十九丁目、大渡町三十丁目、大渡町三十一丁目、大渡町三十二丁目、大渡町三十三丁目、大渡町三十四丁目、大渡町三十五丁目、大渡町三十六丁目、大渡町三十七丁目、大渡町三十八丁目、大渡町三十九丁目、大渡町四十丁目、大渡町四十一丁目、大渡町四十二丁目、大渡町四十三丁目、大渡町四十四丁目、大渡町四十五丁目、大渡町四十六丁目、大渡町四十七丁目、大渡町四十八丁目、大渡町四十九丁目、大渡町五十丁目、大渡町五十一丁目、大渡町五十二丁目、大渡町五十三丁目、大渡町五十四丁目、大渡町五十五丁目、大渡町五十六丁目、大渡町五十七丁目、大渡町五十八丁目、大渡町五十九丁目、大渡町六十丁目、大渡町六十一丁目、大渡町六十二丁目、大渡町六十三丁目、大渡町六十四丁目、大渡町六十五丁目、大渡町六十六丁目、大渡町六十七丁目、大渡町六十八丁目、大渡町六十九丁目、大渡町七十丁目、大渡町七十一丁目、大渡町七十二丁目、大渡町七十三丁目、大渡町七十四丁目、大渡町七十五丁目、大渡町七十六丁目、大渡町七十七丁目、大渡町七十八丁目、大渡町七十九丁目、大渡町八十丁目、大渡町八十一丁目、大渡町八十二丁目、大渡町八十三丁目、大渡町八十四丁目、大渡町八十五丁目、大渡町八十六丁目、大渡町八十七丁目、大渡町八十八丁目、大渡町八十九丁目、大渡町九十丁目、大渡町九十一丁目、大渡町九十二丁目、大渡町九十三丁目、大渡町九十四丁目、大渡町九十五丁目、大渡町九十六丁目、大渡町九十七丁目、大渡町九十八丁目、大渡町九十九丁目、大渡町一百丁目
	57 勝山小学校	総社町総社の一部、総社町植野、総社町高井の一部、高井町一丁目、高井町二丁目、高井町三丁目、高井町四丁目、高井町五丁目、高井町六丁目、高井町七丁目、高井町八丁目、高井町九丁目、高井町十丁目、高井町十一丁目、高井町十二丁目、高井町十三丁目、高井町十四丁目、高井町十五丁目、高井町十六丁目、高井町十七丁目、高井町十八丁目、高井町十九丁目、高井町二十丁目、高井町二十一丁目、高井町二十二丁目、高井町二十三丁目、高井町二十四丁目、高井町二十五丁目、高井町二十六丁目、高井町二十七丁目、高井町二十八丁目、高井町二十九丁目、高井町三十丁目、高井町三十一丁目、高井町三十二丁目、高井町三十三丁目、高井町三十四丁目、高井町三十五丁目、高井町三十六丁目、高井町三十七丁目、高井町三十八丁目、高井町三十九丁目、高井町四十丁目、高井町四十一丁目、高井町四十二丁目、高井町四十三丁目、高井町四十四丁目、高井町四十五丁目、高井町四十六丁目、高井町四十七丁目、高井町四十八丁目、高井町四十九丁目、高井町五十丁目、高井町五十一丁目、高井町五十二丁目、高井町五十三丁目、高井町五十四丁目、高井町五十五丁目、高井町五十六丁目、高井町五十七丁目、高井町五十八丁目、高井町五十九丁目、高井町六十丁目、高井町六十一丁目、高井町六十二丁目、高井町六十三丁目、高井町六十四丁目、高井町六十五丁目、高井町六十六丁目、高井町六十七丁目、高井町六十八丁目、高井町六十九丁目、高井町七十丁目、高井町七十一丁目、高井町七十二丁目、高井町七十三丁目、高井町七十四丁目、高井町七十五丁目、高井町七十六丁目、高井町七十七丁目、高井町七十八丁目、高井町七十九丁目、高井町八十丁目、高井町八十一丁目、高井町八十二丁目、高井町八十三丁目、高井町八十四丁目、高井町八十五丁目、高井町八十六丁目、高井町八十七丁目、高井町八十八丁目、高井町八十九丁目、高井町九十丁目、高井町九十一丁目、高井町九十二丁目、高井町九十三丁目、高井町九十四丁目、高井町九十五丁目、高井町九十六丁目、高井町九十七丁目、高井町九十八丁目、高井町九十九丁目、高井町一百丁目
	58 清里公民館	池端町、上青梨子町、青梨子町、清野町
	60 元総社小学校	元総社町の一部、元総社町一丁目、元総社町二丁目、元総社町三丁目、元総社町四丁目、元総社町五丁目、元総社町六丁目、元総社町七丁目、元総社町八丁目、元総社町九丁目、元総社町十丁目、元総社町十一丁目、元総社町十二丁目、元総社町十三丁目、元総社町十四丁目、元総社町十五丁目、元総社町十六丁目、元総社町十七丁目、元総社町十八丁目、元総社町十九丁目、元総社町二十丁目、元総社町二十一丁目、元総社町二十二丁目、元総社町二十三丁目、元総社町二十四丁目、元総社町二十五丁目、元総社町二十六丁目、元総社町二十七丁目、元総社町二十八丁目、元総社町二十九丁目、元総社町三十丁目、元総社町三十一丁目、元総社町三十二丁目、元総社町三十三丁目、元総社町三十四丁目、元総社町三十五丁目、元総社町三十六丁目、元総社町三十七丁目、元総社町三十八丁目、元総社町三十九丁目、元総社町四十丁目、元総社町四十一丁目、元総社町四十二丁目、元総社町四十三丁目、元総社町四十四丁目、元総社町四十五丁目、元総社町四十六丁目、元総社町四十七丁目、元総社町四十八丁目、元総社町四十九丁目、元総社町五十丁目、元総社町五十一丁目、元総社町五十二丁目、元総社町五十三丁目、元総社町五十四丁目、元総社町五十五丁目、元総社町五十六丁目、元総社町五十七丁目、元総社町五十八丁目、元総社町五十九丁目、元総社町六十丁目、元総社町六十一丁目、元総社町六十二丁目、元総社町六十三丁目、元総社町六十四丁目、元総社町六十五丁目、元総社町六十六丁目、元総社町六十七丁目、元総社町六十八丁目、元総社町六十九丁目、元総社町七十丁目、元総社町七十一丁目、元総社町七十二丁目、元総社町七十三丁目、元総社町七十四丁目、元総社町七十五丁目、元総社町七十六丁目、元総社町七十七丁目、元総社町七十八丁目、元総社町七十九丁目、元総社町八十丁目、元総社町八十一丁目、元総社町八十二丁目、元総社町八十三丁目、元総社町八十四丁目、元総社町八十五丁目、元総社町八十六丁目、元総社町八十七丁目、元総社町八十八丁目、元総社町八十九丁目、元総社町九十丁目、元総社町九十一丁目、元総社町九十二丁目、元総社町九十三丁目、元総社町九十四丁目、元総社町九十五丁目、元総社町九十六丁目、元総社町九十七丁目、元総社町九十八丁目、元総社町九十九丁目、元総社町一百丁目
	64 新田小学校	下新田町、上新田町、朝日が丘町、後家町、前箱田町、前箱田町二丁目、川曲町、稲荷新田町
	65 東小学校	

41	養護学校	三保町二丁目、三保町三丁目、三保町四丁目、幸塚町、上沖町、下沖町
42	端気農作業準備休養施設	勝沢町の一部、小神明町、端気町、五代町、鳥取町の一部、上細井町の一部
43	芳賀公民館	勝沢町の一部、鳥取町の一部、小坂子町の一部、嶺町の一部、高花台一丁目、高花台二丁目、荻窪町の一部
44	嶺町公民館	嶺町の一部
63	西片貝町公民館	三保町一丁目、西片貝町一丁目、西片貝町二丁目、西片貝町五丁目
18	若宮小学校	若宮町三丁目、若宮町四丁目、北代田町の一部
19	若宮小学校	国領町一丁目、国領町二丁目
20	敷島小学校	昭和町一丁目、昭和町二丁目、昭和町三丁目
21	岩神小学校	岩神町三丁目、岩神町四丁目
22	第三中学校	岩神町一丁目、岩神町二丁目
23	第三中学校	平和町一丁目、平和町二丁目、住吉町一丁目
45	金丸町公民館	小坂子町の一部、嶺町の一部、金丸町
46	細井小学校	下細井町
47	南橋公民館	龍蔵寺町、日輪寺町の一部、南橋町
48	南橋中学校	青柳町、荒牧町の一部
49	桃川小学校	荒牧町の一部、日輪寺町の一部、川端町、田口町の一部、関根町の一部
59	荒牧小学校	荒牧町の一部、荒牧町四丁目、田口町の一部、関根町の一部、関根町三丁目、川原町の一部
62	群馬県教育センター	敷島町、川原町の一部、緑が丘町
66	細井保育所	上細井町の一部、北代田町の一部
67	下小出町公民館	下小出町、下小出町一丁目、下小出町二丁目、下小出町三丁目
68	上小出町公民館	上小出町、上小出町二丁目、上小出町三丁目
50	東公民館	箱田町、江田町
51	大根根小学校	大根根町一丁目、大根根町二丁目
52	東中学校	小相木町、小相木町一丁目、古市町の一部、古市町一丁目、光が丘町
53	石倉保育所	小相木町一丁目、新前橋町、石倉町、石倉町一丁目、石倉町二丁目、石倉町三丁目、石倉町四丁目、石倉町五丁目、下石倉町
54	元総社南小学校	古市町の一部、元総社町の一部、鳥羽町
55	元総社公民館	元総社町の一部、元総社町一丁目、元総社町二丁目、大友町一丁目、大友町二丁目、大友町三丁目、大友町四丁目、大友町五丁目、大友町六丁目、大友町七丁目、大友町八丁目、大友町九丁目、大友町十丁目、大友町十一丁目、大友町十二丁目、大友町十三丁目、大友町十四丁目、大友町十五丁目、大友町十六丁目、大友町十七丁目、大友町十八丁目、大友町十九丁目、大友町二十丁目、大友町二十一丁目、大友町二十二丁目、大友町二十三丁目、大友町二十四丁目、大友町二十五丁目、大友町二十六丁目、大友町二十七丁目、大友町二十八丁目、大友町二十九丁目、大友町三十丁目、大友町三十一丁目、大友町三十二丁目、大友町三十三丁目、大友町三十四丁目、大友町三十五丁目、大友町三十六丁目、大友町三十七丁目、大友町三十八丁目、大友町三十九丁目、大友町四十丁目、大友町四十一丁目、大友町四十二丁目、大友町四十三丁目、大友町四十四丁目、大友町四十五丁目、大友町四十六丁目、大友町四十七丁目、大友町四十八丁目、大友町四十九丁目、大友町五十丁目、大友町五十一丁目、大友町五十二丁目、大友町五十三丁目、大友町五十四丁目、大友町五十五丁目、大友町五十六丁目、大友町五十七丁目、大友町五十八丁目、大友町五十九丁目、大友町六十丁目、大友町六十一丁目、大友町六十二丁目、大友町六十三丁目、大友町六十四丁目、大友町六十五丁目、大友町六十六丁目、大友町六十七丁目、大友町六十八丁目、大友町六十九丁目、大友町七十丁目、大友町七十一丁目、大友町七十二丁目、大友町七十三丁目、大友町七十四丁目、大友町七十五丁目、大友町七十六丁目、大友町七十七丁目、大友町七十八丁目、大友町七十九丁目、大友町八十丁目、大友町八十一丁目、大友町八十二丁目、大友町八十三丁目、大友町八十四丁目、大友町八十五丁目、大友町八十六丁目、大友町八十七丁目、大友町八十八丁目、大友町八十九丁目、大友町九十丁目、大友町九十一丁目、大友町九十二丁目、大友町九十三丁目、大友町九十四丁目、大友町九十五丁目、大友町九十六丁目、大友町九十七丁目、大友町九十八丁目、大友町九十九丁目、大友町一百丁目
56	総社公民館	大渡町一丁目、大渡町二丁目、大渡町三丁目、大渡町四丁目、大渡町五丁目、大渡町六丁目、大渡町七丁目、大渡町八丁目、大渡町九丁目、大渡町十丁目、大渡町十一丁目、大渡町十二丁目、大渡町十三丁目、大渡町十四丁目、大渡町十五丁目、大渡町十六丁目、大渡町十七丁目、大渡町十八丁目、大渡町十九丁目、大渡町二十丁目、大渡町二十一丁目、大渡町二十二丁目、大渡町二十三丁目、大渡町二十四丁目、大渡町二十五丁目、大渡町二十六丁目、大渡町二十七丁目、大渡町二十八丁目、大渡町二十九丁目、大渡町三十丁目、大渡町三十一丁目、大渡町三十二丁目、大渡町三十三丁目、大渡町三十四丁目、大渡町三十五丁目、大渡町三十六丁目、大渡町三十七丁目、大渡町三十八丁目、大渡町三十九丁目、大渡町四十丁目、大渡町四十一丁目、大渡町四十二丁目、大渡町四十三丁目、大渡町四十四丁目、大渡町四十五丁目、大渡町四十六丁目、大渡町四十七丁目、大渡町四十八丁目、大渡町四十九丁目、大渡町五十丁目、大渡町五十一丁目、大渡町五十二丁目、大渡町五十三丁目、大渡町五十四丁目、大渡町五十五丁目、大渡町五十六丁目、大渡町五十七丁目、大渡町五十八丁目、大渡町五十九丁目、大渡町六十丁目、大渡町六十一丁目、大渡町六十二丁目、大渡町六十三丁目、大渡町六十四丁目、大渡町六十五丁目、大渡町六十六丁目、大渡町六十七丁目、大渡町六十八丁目、大渡町六十九丁目、大渡町七十丁目、大渡町七十一丁目、大渡町七十二丁目、大渡町七十三丁目、大渡町七十四丁目、大渡町七十五丁目、大渡町七十六丁目、大渡町七十七丁目、大渡町七十八丁目、大渡町七十九丁目、大渡町八十丁目、大渡町八十一丁目、大渡町八十二丁目、大渡町八十三丁目、大渡町八十四丁目、大渡町八十五丁目、大渡町八十六丁目、大渡町八十七丁目、大渡町八十八丁目、大渡町八十九丁目、大渡町九十丁目、大渡町九十一丁目、大渡町九十二丁目、大渡町九十三丁目、大渡町九十四丁目、大渡町九十五丁目、大渡町九十六丁目、大渡町九十七丁目、大渡町九十八丁目、大渡町九十九丁目、大渡町一百丁目
57	勝山小学校	総社町総社の一部、総社町植野、総社町高井の一部、高井町一丁目、高井町二丁目、高井町三丁目、高井町四丁目、高井町五丁目、高井町六丁目、高井町七丁目、高井町八丁目、高井町九丁目、高井町十丁目、高井町十一丁目、高井町十二丁目、高井町十三丁目、高井町十四丁目、高井町十五丁目、高井町十六丁目、高井町十七丁目、高井町十八丁目、高井町十九丁目、高井町二十丁目、高井町二十一丁目、高井町二十二丁目、高井町二十三丁目、高井町二十四丁目、高井町二十五丁目、高井町二十六丁目、高井町二十七丁目、高井町二十八丁目、高井町二十九丁目、高井町三十丁目、高井町三十一丁目、高井町三十二丁目、高井町三十三丁目、高井町三十四丁目、高井町三十五丁目、高井町三十六丁目、高井町三十七丁目、高井町三十八丁目、高井町三十九丁目、高井町四十丁目、高井町四十一丁目、高井町四十二丁目、高井町四十三丁目、高井町四十四丁目、高井町四十五丁目、高井町四十六丁目、高井町四十七丁目、高井町四十八丁目、高井町四十九丁目、高井町五十丁目、高井町五十一丁目、高井町五十二丁目、高井町五十三丁目、高井町五十四丁目、高井町五十五丁目、高井町五十六丁目、高井町五十七丁目、高井町五十八丁目、高井町五十九丁目、高井町六十丁目、高井町六十一丁目、高井町六十二丁目、高井町六十三丁目、高井町六十四丁目、高井町六十五丁目、高井町六十六丁目、高井町六十七丁目、高井町六十八丁目、高井町六十九丁目、高井町七十丁目、高井町七十一丁目、高井町七十二丁目、高井町七十三丁目、高井町七十四丁目、高井町七十五丁目、高井町七十六丁目、高井町七十七丁目、高井町七十八丁目、高井町七十九丁目、高井町八十丁目、高井町八十一丁目、高井町八十二丁目、高井町八十三丁目、高井町八十四丁目、高井町八十五丁目、高井町八十六丁目、高井町八十七丁目、高井町八十八丁目、高井町八十九丁目、高井町九十丁目、高井町九十一丁目、高井町九十二丁目、高井町九十三丁目、高井町九十四丁目、高井町九十五丁目、高井町九十六丁目、高井町九十七丁目、高井町九十八丁目、高井町九十九丁目、高井町一百丁目
58	清里公民館	池端町、上青梨子町、青梨子町、清野町
60	元総社小学校	元総社町の一部、元総社町一丁目、元総社町二丁目、元総社町三丁目、元総社町四丁目、元総社町五丁目、元総社町六丁目、元総社町七丁目、元総社町八丁目、元総社町九丁目、元総社町十丁目、元総社町十一丁目、元総社町十二丁目、元総社町十三丁目、元総社町十四丁目、元総社町十五丁目、元総社町十六丁目、元総社町十七丁目、元総社町十八丁目、元総社町十九丁目、元総社町二十丁目、元総社町二十一丁目、元総社町二十二丁目、元総社町二十三丁目、元総社町二十四丁目、元総社町二十五丁目、元総社町二十六丁目、元総社町二十七丁目、元総社町二十八丁目、元総社町二十九丁目、元総社町三十丁目、元総社町三十一丁目、元総社町三十二丁目、元総社町三十三丁目、元総社町三十四丁目、元総社町三十五丁目、元総社町三十六丁目、元総社町三十七丁目、元総社町三十八丁目、元総社町三十九丁目、元総社町四十丁目、元総社町四十一丁目、元総社町四十二丁目、元総社町四十三丁目、元総社町四十四丁目、元総社町四十五丁目、元総社町四十六丁目、元総社町四十七丁目、元総社町四十八丁目、元総社町四十九丁目、元総社町五十丁目、元総社町五十一丁目、元総社町五十二丁目、元総社町五十三丁目、元総社町五十四丁目、元総社町五十五丁目、元総社町五十六丁目、元総社町五十七丁目、元総社町五十八丁目、元総社町五十九丁目、元総社町六十丁目、元総社町六十一丁目、元総社町六十二丁目、元総社町六十三丁目、元総社町六十四丁目、元総社町六十五丁目、元総社町六十六丁目、元総社町六十七丁目、元総社町六十八丁目、元総社町六十九丁目、元総社町七十丁目、元総社町七十一丁目、元総社町七十二丁目、元総社町七十三丁目、元総社町七十四丁目、元総社町七十五丁目、元総社町七十六丁目、元総社町七十七丁目、元総社町七十八丁目、元総社町七十九丁目、元総社町八十丁目、元総社町八十一丁目、元総社町八十二丁目、元総社町八十三丁目、元総社町八十四丁目、元総社町八十五丁目、元総社町八十六丁目、元総社町八十七丁目、元総社町八十八丁目、元総社町八十九丁目、元総社町九十丁目、元総社町九十一丁目、元総社町九十二丁目、元総社町九十三丁目、元総社町九十四丁目、元総社町九十五丁目、元総社町九十六丁目、元総社町九十七丁目、元総社町九十八丁目、元総社町九十九丁目、元総社町一百丁目
64	新田小学校	下新田町、上新田町、朝日が丘町、後家町、前箱田町、前箱田町二丁目、川曲町、稲荷新田町
65	東小学校	



61年度ポスターコンクール入賞作品
小川 和哉 (新田小6年=応募時)

4月12日は

県議会議員選挙

の投票日

県議会議員の任期は四月十九日(日)に満了し、新しい議員を選出選挙が四月十一日(日)に行われます。投票は市内六十九カ所で午前七時から、開票は即日開票です。告示は四月三日(金)。郷土群馬の政治の方向を決める大切な選挙です。棄権しないで必ず投票しましょう。

投票

- 投票できる人
昭和42年4月13日以前に出生した人で、62年1月2日以前から引き続き本市の住民基本台帳に記録されている人。
- 市内で住所を異動した人
3月16日(月)以降に転居届を出した人は、転居前の投票所で投票していただきます。
- 市外へ住所を異動した人
投票日までにはほかの市町村へ転出した人は、投票ができません。ただし、県内転出者で選挙人名簿に登録されている人に限り、転出先の市町村長が発行する証明書や住民票の写しを提示する場合があります。

開票

開票は即日開票です。午後7時から次の五校の体育館で行います。

投票所が一部変更
第25投票所が「大生相互銀行本店」から「東京電力お客さま相談室」に、第42投票所が「端気町公民館」から「端気農作業準備休養施設」に変更になります。

- 投票時間・投票所
投票できる時間は午前7時から午後6時まで(第45投票所の金丸町公民館は午後5時まで)。
- 点字投票
目が不自由な人は点字によって投票することができます。投票所の係員に申し出てください。
- 代理投票
体が不自由で自分で字を書くことができない人などは、投票所の係員に申し出てください。投票所の係員が代わって記載し投票をすることができます。係員は投票の秘密を守ることを義務付けられています。安心して申し出てください。

なお、4月1日に永明公民館が移転しましたが、第32投票所は今までも旧永明公民館を使用します。

県議会議員選挙についてのお問い合わせは、選挙管理委員会事務局
☎内線3923へ。

496カ所でポスター掲示

選挙運動用ポスターは、決められたポスター掲示場以外には掲示できません。ポスター掲示場は選挙管理委員会が設置したもので、市内に四百九十六カ所あります。候補者を選ぶ参考にしてください。

軽自動車税の納期限が変更

市税条例の改正により、六十二年度から軽自動車税の納期限が四月三十日から五月三十一日に変更になりました(ただし六十二年度は五月三十一日が日曜となるため六月一日になります)。軽自動車税は、毎年四月一日現在の所有者に課税されます。しかし、近年バイク等の増加に伴い、四月一日直前に申告される車両の譲渡または廃車などの処理手続きをスムーズに行うことにより、課税事務の適正化と納税者の利便を図るため、納期を変更するものです。

これに伴い車検を受ける軽自動車などについては、六十一年度軽自動車税納税通知書と軽自動車税振替通知書の左端に付いている車検(継続検査)用納税証明書(有効期限六十二年四月三十日(木)まで)

国保税は便利 な口座振替で

昨年は口座振替に多くのみなさんのご利用がありました。今年も仮定の納税通知書に口座振替依頼書を同封しますので、ぜひご検討ください。

口座振替はこんな点が便利です。

- ①国保税の納期は二か月ごとです。計画的に準備のため、の預金をしていただくという無理のない納税ができます。
- ②納め忘れがなく、安心、確実です。
- ③納税のために銀行等へ出向く必要がありません。

詳細は一期の納税通知書に同封してある「納税のこまみ」の裏面をご覧ください。

○お問い合わせは国民健康保険課 ☎内線3250へ。

4月の納税

◆固定資産税・都市計画税第一期、国民健康保険税第一期 4月30日(木)まで

税金で つくるよい町 よいくらし

鎌倉中2年 大川 享子



◆下水道使用料の改定

(1か月当たり)

用途別	区 分	汚 水 量	現行使用料	改定使用料	差 額
一 般 用	基本料金	8 m ³ まで	240円	320円	80円
		9 m ³ ～300 m ³ (1 m ³ につき)	41	54	13
	超過料金	301 m ³ ～1,000 m ³ (1 m ³ につき)	48	63	15
		1,001 m ³ ～ (1 m ³ につき)	50	66	16
浴場業用	基本料金	100 m ³ まで	1,950	2,580	630
	超過料金	101 m ³ ～ (1 m ³ につき)	25	33	8
大量使用 者 用	基本料金	300 m ³ まで	12,500	用途別の大量使用者用を 廃止して一般用に統合	
		301 m ³ ～1,000 m ³ (1 m ³ につき)	48		
	超過料金	1,001 m ³ ～ (1 m ³ につき)	50		
市公共用	—	1 m ³ につき	41	54	13
臨時用	—	1 m ³ につき	63	85	22
共用給水 装 置	基本料金	一世帯につき6 m ³ まで	110	150	40
	超過料金	7 m ³ ～ (1 m ³ につき)	25	33	8

◆上下水道用途別料金区分の一部改正

●水道料金

(現 行)

●下水道使用料

用途別	区 分	料 金	用途別	区 分	使用料
一 般 用	基本料金	8 m ³ まで 400円	一 般 用	基本料金	8 m ³ まで 240円
	超 過	9 m ³ ～30 m ³ 1 m ³ につき 64		超 過	9 m ³ ～ 41
	過	31 m ³ ～50 m ³ " 82	大量使用 者 用	基本料金	300 m ³ まで 12,500
		51 m ³ ～ " 100		超 過	300 m ³ ～1,000 m ³ 48
大量使用 者 用	基本料金	300 m ³ まで 28,500		過	1,001 m ³ ～ 50
	超 過	301 m ³ ～ 1 m ³ につき 109			

(改 正)

用途別	区 分		料 金	用途別	区 分		使用料
一 般 用	基本料金 8㎡まで		400円	一 般 用	基本料金 8㎡まで		320円
	超 過	9㎡～ 30㎡	1㎡につき 64		超 過	9㎡～300㎡	54
		31㎡～ 50㎡	〃 82			301㎡～ 1,000㎡	63
		51㎡～300㎡	〃 100			1,001㎡～	66
		301㎡～	〃 109				

下水道使用料など改定

5月分から適用に



下水道は衛生的で快適な環境づくりに不可欠

三月定例会市議会で、下水道使用料の改定、水道料金・下水道使用料の用途別料金区分の一部改正が行われました。これらの改定、一部改正は左表のとおりで、今年の五月分から適用になります。

□下水道使用料の改定
下水道事業は地方公営企業として位置づけられ、原則的に事業経営に必要な費用は、下水道使用料などの収入により賄うことになっています。

しかし、下水道は都市基盤の整備や公共用水域の水質保全など公的な事業も含まれて行なわれ、建設費のほとんどは国の補助金や市の一般会計からの持ち出しなどの公費です。下水道使用料として徴収しているものは、維持管理費の一部です。

今年十月から利根西地区で流域関連公共下水道が供用開始となります。この地区の管渠きよめ整備に六十四億六千万円、玉村町の終末処理施設建設負担などに十七億五千万円と多額の費用を投じてきました。

今後の維持管理費も三年間で十三億三千万円が見込まれるなど、適正な財政運営が難しくなることから、六十二年度から六十四年度までの三か年間の財政計画に基づいて、今回の改定

必ずご連絡ください

水道の使用開始など

●水道を新しく使用する時
市内へ転入した人や市内で住所を移した人が新しく水道を使用する時は、必ず次の事項を連絡してください。

- ①新住所②水栓番号③安閑等にはつてある水色ステッカーの番号④前使用者名⑤使用開始日⑥新使用者名

なお、詳しいことは、玄関にはつてある「水道中止のお知らせ」をご覧ください。

- 借家、アパートなどの入・退居があった時
- 管理している借家、アパートなどに入・退居があった時は、必ず水道局へ連絡してください。
- 市・県営住宅など集合住宅の管理人が変わる場合も、事前に連絡してください。

○：お問い合わせは水道局営業課 ☎5511へ。

都市計画案を縦覧

北部第二地区画整理事業区域内にある、二公園の都市計画案がまとまりました。次のとおり縦覧を行います。

縦覧日時：4月3日(金)～16日(木)
午前8時30分～午後5時 縦覧場所：市役所9階都市計画課



駅南口広場が都市づくり賞

(社)経済同友会主催の第2回「美しい都市づくり賞」で前橋駅南口広場が経済同友会賞を受賞しました。これは土地画整理事業によって長期的交通需要への対応、ゆとりのある空間を創出し南北広場の接続による商業の活性化と、福祉駅の実現という市民と行政が一体となった成果が認められたものです。

用途別料金体系を採用しています。今回、使用実態に応じた料金徴収を行うため、料金区分の「大量使用者用」を廃止して「一般用」に統合しました。

○：お問い合わせは水道局総務課 ☎5511へ。

消費生活



最近のブームも手伝って、訪問販売でセー

健康食品ブームに便乗

悪質な販売手口にご注意

一般に「健康食品」と呼ばれる物は「医療品」ではありません。薬事法により、医薬品として厚生大臣等の承認・許可を受けなければ「病気の予防や治療に効果がある」などと宣伝・販売することはできません。



健康食品に期待をかける過ぎたり、むやみに信じることは危険です。病気の不安がある時は健康食品に頼らず、医師の診療を受けましょう。

○：消費生活相談は商政課 ☎3606または県消費生活センター ☎4961へご連絡ください。



色鮮やかなカラー刷り

太郎碑と記念館、初市。いずれも縦型か横型。価格一セット(百枚)三百円 申し込み同協会事務局(商政課内 ☎513603)、商工会議所 ☎5111へ

希望者に無償配布

暮らしの豆知識
暮らしに役立つ冊子「暮らしの豆知識'87年版」をご希望の方に無償配布します。部数に限りがあるので、お早めに商政課

本市のイメージアップに
風景写真入り名刺
市観光協会では、前橋の代表的な風景の写真が入った名刺の用紙を作製しました。前橋のイメージアップに一役買い、インパクトの強い名刺です。氏名、社名など自由に刷り込んでお使いください。

工業ミシン講習会
日時：4月14日(火)～5月15日(金)
土・日曜、祝日を除く合計二十一回、午前9時30分～午後3時30分
会場：県婦人就業援助センター(紅雲町二丁目 ☎2093)
対象：全期間受講でき、終了後就職または内職をしたい婦人、先着二十人
内容：基礎的な工業用ミシンの操作と製品の実習など
参加費：無料(教材費の一部は自己負担) 申し込み：4月9日(木)午前8時30分から直接同センターへ

魚介類の調理学
大衆魚の調理方法を学ぶ巡回料理教室です。

日時：4月15日・22日、5月13日・27日、6月10日・24日、7月8日・22日、8月5日・26日、9月9日・30日、10月7日・21日、11月11日・18日、63年2月17日・24日、3月9日・16日、いずれも水曜、午前10時～午後1時
対象：三十人以上六十人以内の各種団体
申し込み：調理実習のできる会場を準備して前橋水産市場 ☎3111へ。無料

市役所は、〒371前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。



春の空気を満喫——先月22日の「桂萱歩け歩け大会」には市民約400人が参加。上泉郷倉、小坂子八幡宮、上沖大黒様などを巡る12kmのコースに、それぞれの思い出を残して全員完歩しました。

★卓球

日時4月29日(水)天皇誕生日

大会

午前9時 対象一般学生(中学生以上) 種目シングルス、男子A・B、女子、セミシニア、シニア、オープン、家庭婦人A・B・C、少年・少女(中

児童文化センター

24-2548

□ジュニア天文クラブ会員募集 対象小学5・6年生、先着30人 開催日原則として毎月第三主 曜、午後7時～9時、冬・ 午後6時～8時、内容季節の 星座や惑星の観測、天体望遠鏡 の操作など 講師元総社中教 諭・松井和夫さん、七中教諭・ 関口孝さん、荒牧小教諭・松村 豊さん、藤岡第二小教諭・新井 浩之さん 申し込み4月12日 (日)18日の間に電話または 直接センターへ 発足式4月 19日(日)午後1時～3時

□公開説明工作教室 日時4月19日(日)午後1時～4 時 対象小学3以上、親子でも 可 内容発明クラブ員と一緒に たこづくりに、発明クラブ員の

児童館あそび

★日吉児童館 4月8日(水)子供映画会 4月 15日(水)散歩 4月22日(水)こ いのぼり作り 5月6日(水)母 の日プレゼント作り マ行事の 始まりは午後3時マ話を聞く

市民文化会館

24321

□NHK交響楽団公演 日時6月6日(土)午後6時 指揮岩城宏之 バイオリン千 住真理子 曲目「ラロ・スベイ ン交響曲、チャイコフスキー・ 交響曲第四番」入場料S席五 千円、A席四千元、B席三千元、 C席二千元



図書館だより

□お話の会 4月10日(金)午後3時～3時30 分、紙芝居と折り紙。出演は萌 えぎの会。 日時4月23日(土)午後2時 曲 目62年度全日本吹奏楽コンク ール課題曲ほか 入場料A席 二千五百円、B席二千元、C席 千五百円(学生は各五百円引き)

★家庭婦人バレーボール

日時4月26日(日)午前8時40分 対象小学・中学校以下で編 成したチーム 参加費二千元。 他に62年度登録料四千元、代 表者会議4月10日(金)午後6時30 分、市民体育館 申し込み参 加費を添えて代表者会議で

★テニス・ダブルス

日時5月9日(土)・10日(日)・16 日(日)・17日(日)、土曜は午後1時

教室

●女性ボディビル

日時4月21日(火)～6月11日(水) 毎週火曜合計十五回 ヘレデ イス(L)午前10時～11時30 分、ヤングレディス(YL) 午後7時～8時30分 対象L :女性三十人 YL:18歳～29 歳の女性三十人 内容ウェー トトレーニングを中心に体力の

●初級者バドミントン

日時4月16日(水)～5月21日(水) 毎週火曜合計十回、午前10時

スポーツ少年団

62年度の加入登録

利用者の調整会議

日時4月27日(月)午後7時 会場中央公民館 利用区分施 設(居室・キャンプ場 対象 7月、8月に入所を予定してい る子供会・各種少年団体など 申し込み4月18日(土)までに、 第一、第二希望日を決め赤城少 年自然の家(028227)へ(第 三希望日も用意ください)

部屋利用の受付

7月～9月 中央公民館

受付日時4月13日(月)午前9時



料理研究も楽しく

中央児童遊園

4月の休園日は、14日・ 21日・28日(火)です。

すこやかテレホン

241237

悩みを持つ青少年や保護者の ための電話相談です。専門の相 談員が応じます。どうぞご利用 ください。

□開設時間 夜間(火曜～金曜)＝午後6時 ～8時 土曜・日曜・祝日＝午 後2時～4時

●青少年相談もどうぞ 平日の午前10時から午後5時 まで、電話、面接による「青少 年相談」も行っています。会場 は中央公民館の相談室です。 申し込み241237または青少 年課内線6101へ

健康手帳

①皮膚疾患保有率

市女高生、養護学校生に皮膚科検診を行っています。

皮膚科の学校検診

は極めて高いこと②慢性の皮膚疾患や遺伝性の皮膚疾患は

を左右する重要な疾患も認められることがはつきりしました。

赤ちゃんのけんこう

母子健康相談

4月17日(金)午後	総社公民館
4月20日(月)午前・午後	広瀬コミュニティセンター
〃 〃 午後	下細井団地集会所
〃 〃 午後	江木団地集会所
4月21日(火)午前・午後	天川大島町原町自治会館
〃 〃 午後	母子健康センター
4月27日(月)午前・午後	文京町三丁目公民館
〃 〃 午後	元総社公民館
〃 〃 午後	東公民館
〃 〃 午後	駒形町会議所
〃 〃 午後	下川淵公民館
〃 〃 午後	朝倉団地公民館
午前＝午前10時～11時30分 午後＝午後1時30分～3時	

壮年期からのほけん

胃がん検診

4月25日(土)午前8時30分～9時

個別がん検診

病医院・診療所で検診を受ける場合は、個別検診実施医療機関へ電話でまたは直接申し込んでください。



ペットは家族の一員

生後91日以上の犬

登録と予防注射

生後91日以上の犬の登録と狂犬病予防注射を右表の日程で行いますので、必ず受け

引越しの多量ゴミ

市役所は、〒371前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。



老人福祉センター「しきしま」

しきしま桜まつり

4月12日(日)午前11時、前橋商

高吹奏楽部演奏、ダンス、歌謡

ショー、お楽しみ抽選会。

□全国名湯めぐり

4月7日(火)「箱根」、4月19日

(日)「草津」、いずれも午前11時か

ら午後3時まで。

□映画鑑賞会

4月5日(日)「ふるさと散歩」

「四万・沢渡」、4月19日(日)「豊

かな暮らしの落とし穴」自立

する消費者、いずれも午前11時

から約30分。

□保健学級

4月16日(木)午後1時30分～3

時、医師による健康管理の話

□機能訓練

4月10日・17日・24日(金)、午

後1時30分～3時。印鑑持参。

□各種相談

血圧測定・保健相談、毎日、午

前10時～午後3時 職業相談、

毎週水曜、午前10時～午後3時、

対象は55歳以上 生活相談、随

時、年金問題や心配ごとなど

身障者世帯向け

市営住宅の公募

城東・南の二団地に市営住宅

(中層)の建設を計画しています。

身体障害者世帯向け住宅として、

城東団地に二戸、南団地に二戸

の合計四戸を予定しています。

入居資格①市内に在住・在勤

者で現在住宅に困っている人②

一定の職業を持ち、身体障害者

を含めて二人以上の世帯(婚姻

者があり同居の時間同居する場合

でも可)③身体障害者の障害程

度が四級以上で身体障害者手帳

所持者④過去一年間の総収入が

一定額以下 入居者の選考⑤障

害の程度や住宅事情などを考慮

し、市営住宅選考委員会に諮っ

て決定 入居の時期⑥63年4月

以降で未定 申し込み⑦身体障

害者手帳を持参して4月13日(月)

までに厚生課へ「注意」一般

の市営住宅入居者募集時には身

体障害者世帯向け住宅の募集は

行いません 問い合わせ⑧厚生

課 内線3240

自分の健康自分で守ろう

4月から乳がん検診が一部変更

今月一日から老人保健法の一部改正で健康診査事業の拡充強化が図られました。これにより本市では、従来から行われていた乳がん・肺がん検診の内容も一部変更になりました。

乳がん

市内に住所を有する三十歳以

上の女性を対象に集団・個別の

両方で実施しますが、個人負担

が、三十歳から六十四歳の人で

四百円に変更になりました。

□肺がん

四十歳以上の人を対象に、四

月と五月に本庁管内で、十月と

十一月に支所・出張所管内で実

施します。特に次に該当する人

は進んで受けてください。

①五十歳以上で喫煙指数(二

日の喫煙本数×喫煙年数)が六

百以上の人②有症者、せき・た

んが続き特に血痰のあった人。

検査料は九百円(検査料千八

百円のところが市が半額負担)で

す。

□申し込み

乳がんの集団検診は直接電話

で保健衛生課☎内線3264へ。

個別検診は、電話で市内の乳が

ん実施医療機関へ。肺がんは、

結核レントゲン会場で直接申し

込んでください。

次に該当する人は、乳がん、

肺がんとも無料です。

①六十五歳以上の人(大正十

赤ちゃんのけんこう

母子健康相談

4月17日(金)午後	総社公民館
4月20日(月)午前・午後	広瀬コミュニティセンター
〃 〃 午後	下細井団地集会所
〃 〃 午後	江木団地集会所
4月21日(火)午前・午後	天川大島町原町自治会館
〃 〃 午後	母子健康センター
4月27日(月)午前・午後	文京町三丁目公民館
〃 〃 午後	元総社公民館
〃 〃 午後	東公民館
〃 〃 午後	駒形町会議所
〃 〃 午後	下川淵公民館
〃 〃 午後	朝倉団地公民館
午前＝午前10時～11時30分 午後＝午後1時30分～3時	

壮年期からのほけん

胃がん検診

4月25日(土)午前8時30分～9時

個別がん検診

病医院・診療所で検診を受ける場合は、個別検診実施医療機関へ電話でまたは直接申し込んでください。



ペットは家族の一員

生後91日以上の犬

登録と予防注射

生後91日以上の犬の登録と狂犬病予防注射を右表の日程で行いますので、必ず受け

引越しの多量ゴミ

市役所は、〒371前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。

62年度畜犬登録・狂犬病予防注射日程表			
月日	曜日	午前10時～11時30分	午後1時30分～3時
4.13	月	西大土室公民館	荒子町農業構造改善センター
14	火	富田三井町公民館	泉下町公民館
15	水	駒形町公民館	上北町公民館
16	木	下川丸町公民館	亀里町公民館
17	金	山田王瀬町公民館	後天川町公民館
19	日	上桂川公民館	市役所保健センター
20	月	金嶺町公民館	小方町公民館
21	火	幸江堀木町公民館	端地区農作業準備休養施設園
22	水	堀清里町公民館	東高片貝町公民館
23	木	総社町公民館	岩神町公民館
24	金	川南原橋町公民館	敷北島代町公民館
26	日	総社公民館	水保道健
27	月	上細井町公民館	下龍蔵町公民館
28	火	大福利根町公民館	新供町公民館
30	木	鳥元羽根町公民館	元石町公民館
5.1	金	光朝町公民館	古上町公民館
6	水	文京町三丁目公民館	南町四丁目公民館
7	木	三河町二丁目公民館	西朝日町公民館
8	金	吉河町二丁目公民館	若宮町公民館
11	月	昭和町二丁目公民館	紅雲町二丁目公民館

あたたかい こころ

題字・萩原 弓
(桃川小6年)

- 現金十万円 若宮町四丁目・森田かつさんから、盲老人ホーム明光園へ。
- 現金五万円 朝倉町・一市民から交通遺児のために。
- 現金四万円 上青梨子町・湯浅聖美さん、青梨子町・増田香緒里さんと桜井めぐみさんから恵まれない子供のために。
- 現金十万円 朝日町四丁目・中西誠一さんから、社会福祉事業基金に。
- うす・きね各四基 駒形町・高木慶治さんから駒形小へ。
- うす・きね各八基 力丸町・高木俊一さんから下川淵小へ。
- 図書三百八十八冊 表町二丁目・小曾根利友さんから、市立図書館へ。
- 現金五万円 天川大島町二丁目・喫茶パトナー(立花勝治代表)から、老人福祉のために。
- 交通安全ランドセルカバ・ハンカチ各四千二百四十九枚 市農業協同組合協議会から、小学校新入学児童へ。
- せつけん百五十個 駒形町・大谷与三郎さんから寿菜園へ。

休日の水道指定工事店

- 4月5日(日) ヤマニ熱工業 7400 4月12日(日) 植木工業 9752 4月19日(日) 大丸 9902 4月26日(日) 北関設備 6436 4月29日(水) 福島工業 6672

今年の交通事故

- 一二月・(一)は前年同期件数 三四二件(三九二件)
- ▽死者 一〇人(四人)
- ▽傷者 三六二人(四一三人)
- ★電話サービス 火災等の情報案内 0019 急病等の病院案内 0099

地区朝市

4月12日(日) ①昭和町一丁目・敷島小南門通り、朝6時30分〜8時30分 ②南町四丁目・前橋商高西駅南大通り、朝7時〜9時

ご参加ください
「介護教室」は、市で「介護教室」は、老所・

デイサービス事業の一環として、六十二年度上半期の「介護教室」を開催します。どうぞご参加ください。

日時・内容 ①4月16日(木)午後1時30分〜4時、老人の保健、福祉に関する分りやすい制度 ②4月22日(水)午後1時30分〜4時30分、寝たきり老人介護実技 ③5月20日(水)午後1時30分〜4時30分、寝たきり老人介護実技 ④6月17日(水)午後1時30分〜4時30分、寝たきり老人介護実技 ⑤7月15日(水)午後1時30分〜4時30分、痴呆(ぼけ)性老人の介護 ⑥8月19日(水)午前10時〜午後3時、お年寄りの食事 一週間の献立 ⑦9月9日(水)午前9時〜午後4時、介護体験実習 ⑧9月16日(水)午後1時30分〜4時30分、介護経験者体験発表と情報交換 会場 やすらぎセンター、ただし①は市役所11階南会議室、⑦は老人福祉施設 対象 寝たきり・痴呆性老人を介護している人とそのことに関心のある人



わあー、アンティーク!大正期の製糸工場のレンガ造り倉庫です。区画整理後モダンによみがえりました。(日吉町二丁目)

緑化木と資材の即売会

日時 4月19日(日)午前9時〜午後

広瀬川と桃木川が断水

広瀬川・桃木川とその水系が、定期断水となります。期間 4月15日(水)午前9時〜24日(金)午前10時 問い合わせ 土木課 内線3804

今月中旬、ブラジルで開かれるフエンシンのジュニア世界選手権に出場する。高校生では初めての出来事。二月の最終選考会では、大選手選手を破って堂々の優勝。出場資格のある三位以内に入ればと思いましたが、こんないい結果になつてうれしいですね。



フエンシング世界大会へ
出野 晴信君(17)
(前橋育英高3年)
表町一丁目25-9

家の人の知人に元オリンピック代表の神宮敏男さん(三バ)がいて、中学の時から指導を受けて、学校には部がないため神宮さんと二人で、時には一人で練習に励んだ。高校は

てうれしいですね

フエンシング部のある前橋育英高へ。一日三時間余りの部活動でメキメキ上達、昨年の関東大会では二位。「割りとうらない性格なので、試合ではふだんの力を出せる方です。自分を押しえてムキにならないように気をつけています」

先月、香港で行われたアジア大会では六位の成績。初めての海外遠征だった。「外国を意識したいい経験になりました。スピードや間合いも大切ですが、やはり最後は精神的なものが重要なんです」

手足が長く、体もしなやかで柔かい。人に負けないくらい練習もやる。「腕力も脚力もそんなにある方ではないんです。自分に向いているこのスポーツを選んで本当によかったです」

二十歳までの部で日本一を極めた出野君、今後の成長と活躍が楽しみです。「世界大会では三回戦突破を目指します。次の大きな目標は、やっぱりオリンピックへの出場ですね」

少年騎士の夢は広がる。

三二情報

ふれあい 青空教室

前橋青年会議所では、こどもアカデミー「ふれあい青空教室」を次のとおり開催します。奮ってご参加ください。

期日・内容・会場 5月17日(日) 結団式(市民文化会館) 6月13日(土)・14日(日) 合宿(祝皇寺) 7月5日(日) 自然探訪(観音山) 8月22日(土)・23日(日) キャンプ(敷島キャンプ場) 9月13日(日) :

市民の茶席 4月15日(水)午前10時

住民票等は 出張所でも

四月・五月は、転入・転出などの異動や新年度の会議などで市役所の駐車場が大変混雑します。特に午前十時から正午までに集中します。

市民課の諸証明の係は支所・出張所(元総社、清里、永明を除く)でも申請できますのでご利用ください。また、会議などでおいでの際は四、五人で乗り合わせるか、バスなどを利用して車での来庁を見合わせるようお願いいたします。

市民の茶席

4月15日(水)午前10時

前橋けいりん 4月11日(土)・12日(日)・13日(月)・18日(土)・19日(日)・20日(月)に開催。

○当日は競輪場付近の交通混雑が予想されますので、みなさんのご協力をお願いします。

ふれあい ひろば

午後3時、臨江閣茶室。当番は、前橋茶道会の高橋宗弥さん(電話1844)

労働相談 相談日 月曜 午前9時30分〜午後4時(土曜は正午まで) 場所 商工会議所 問い合わせ 前橋労働基準協会 電話3675

相談 〇高齢者職業相談 月曜・金曜 午前9時〜午後4時30分、職員研修会館

心配ごと相談 4月1日(水)・3日(金)・6日(月)・8日(水)・10日(金)・13日(月)・15日(水) 午後1時〜4時、職員研修会館

人権相談 4月17日(金)午後1時〜4時、市役所市民相談室

行政・税務・交通事故相談 4月14日(火)午後1時〜4時、前橋西武7階

前橋けいりん 4月11日(土)・12日(日)・13日(月)・18日(土)・19日(日)・20日(月)に開催。

○当日は競輪場付近の交通混雑が予想されますので、みなさんのご協力をお願いします。

新・まえばし風土記

利根橋四世

利根のかけ橋

群馬大橋が開通したことによって、利根橋は廃橋という運命をたどるはずだった。既に、国道17号は群馬大橋に乗り替えられ、新設される高前バイパスに直結することになった。新しい群馬大橋の前で、利根橋は、五十年の風雪に耐え抜いてきた痛ましい姿を見せていた。橋床には穴があき、木製の欄干も朽ちかけている。交通規制で自動車通行は禁止され、まさに廃橋寸前の状態だ。

しかし、利根橋廃橋の憂き目は絶対に見たくない、という人々がいた。その気持ちの一番切実なのが、今まで利根橋とともに生きてきた石倉町の商店街の人々である。何が何でも存続し、掛け替えを現しようとする動きが始まり、着実に世論となつて広がっていった。



開通して間もない利根橋4世

昭和三十三年八月二十八日、石倉町の中石倉公会堂で二十の区(自治会)の住民による、利根橋再建期成同盟が結成された。区長や地元選出の議員らを先頭に立てて、県や国に対する陳情運動を展開することにした。

二十の区は、利根橋と最も深くかかわる、川を挟んだ地域である。西では、石倉町、元総社地区と、古市町、小相木町、江田町、上新田町などの東地区の町々であり、東は、紅雲町、宗南分町、前代田町、六供町な

訂正 前回の高橋利郎さんの住所は鳥羽町でした。おわびし訂正します。